

SSD搭載4MP屋外ドーム型カメラ

RD-CI432VMCS



ご購入頂きありがとうございます

この度は弊社の商品をご購入頂き、誠にありがとうございます。

株式会社アルコムは、時代とマーケットが求めるセキュリティカメラシステムの販売を通して、全国のお客様に高品質の製品を提供しております。株式会社アルコムでは、より良い製品を提供する為に、事前の通知なしに製品の仕様および文書を変更する事があります。付属品・部品・外観を含む製品は全てのユーザー様にご満足して頂くようデザインされています。また、最善の状況で製品を使用できるように本書をよくお読み下さい。取扱説明書に記載された内容以外の用途及び方法で使用された場合は、保証対象外となる場合がございますのでご注意下さい。

目 次

取扱上の注意事項	4
同梱物一覧	5
コネクター・リセットボタン・SDセット方法	5
製品仕様・寸法図	6
カメラ取付方法	7
カメラ配線方法	8
カメラのIPアドレスの確認	10
カメラパスワードの設定	12
IPアドレスの設定（自動取得）	14
IPアドレスの設定（手動登録）	15
PCから閲覧するときのPC設定手順	16
ブラウザのインストール	17
PCからの遠隔接続（ライブ映像）	18
スマートフォンからの遠隔接続	19
デイナイト設定	20
録画映像の再生方法（通常再生）	22
録画スケジュールの設定（常時・スケジュール）	23
録画スケジュールの設定（動体検知録画）	24
録画設定（パラメータの設定）	26
バックアップ（クリップ）	27
バックアップ（ダウンロード）	28
バックアップデータの再生手順	29
SSDフォーマット	30
設定リセット	31
アフターサービスについて	32
よくあるご質問（FAQ）	32

取扱上の注意

1. 天井に取り付ける際には、カメラの重さを十分考慮し設置してください。
故障の原因となりますので、カメラを落としたり、強い衝撃や振動を与えないでください。
2. テレビ・無線機・磁石・電機モーター・変圧器・スピーカーなどの電磁波のある場所へのカメラの設置は避けてください。
これらの装置から発生する電磁波がカメラ映像を歪める恐れがあります。
3. カメラ本体から高熱及び煙が発生した場合には、即座に使用を停止し購入先へお問い合わせください。
4. 人体に危険を及ぼす恐れがあるため、カメラ本体を分解しないでください。分解すると保証対象外となります。故障の際には、ご購入先へお問い合わせください。
5. 使用・不使用中に関わらず、カメラを日光やその他、極端に明るい場所に向けしないでください。
6. 濡れた手で電源コードや電源コネクタ付近を触ると感電する恐れがありますのでご注意ください。
7. カメラをオイルやガスが発生する場所付近で使用しないでください。
8. CMOSセンサーの表面を直接、手で触れないでください。カメラ本体の汚れを落とす際には、柔らかい布を使用し軽く拭き取ってください。CMOSセンサー及びレンズのクリーニングには、エタノールで濡らしたレンズ用洗淨紙又は、綿棒を使用してください。
9. 指定された温度・湿度以外の環境下での動作保証はいたしかねます。

※製品仕様及び外観は予告なく変更する事があります。 予めご了承願います。

製品概要

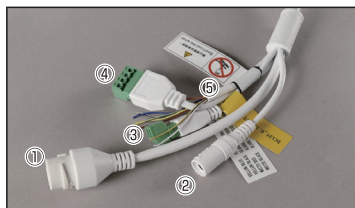
RD-CI432VMCSIは、LANケーブルで配線するIPカメラの為、PoEハブや専用レコーダーを使用することで電源アダプタを用いた電源供給が不要になり配線を簡易化することが可能です。最寄りのハブから接続することで、同一LAN内にカメラ、レコーダーがあれば、映像認識も可能とな為、大規模施設への導入に非常に便利です。

同梱物一覧

※設置の前に必ず下記の同梱物をご確認ください。

	カメラ本体		取扱説明書(本書)
	カメラ取付ネジ×4 アンカー×4 (※予備×1含む)		ドリルテンプレート
	コネクタカバー クリーニングクロス		専用レンチ

コネクター・リセットボタン・SDカードセット方法



- ①ネットワークポート
- ②DC12V (入力)
- ③DC12V (出力)
- ④音声端子 (入力・出力)
- ⑤アラーム入出力
- ⑥リセットボタン
- ⑦SDスロット

※①PoE接続の場合は②電源を接続しないで下さい。



1. ドームカバーのネジを付属レンチで開けます。

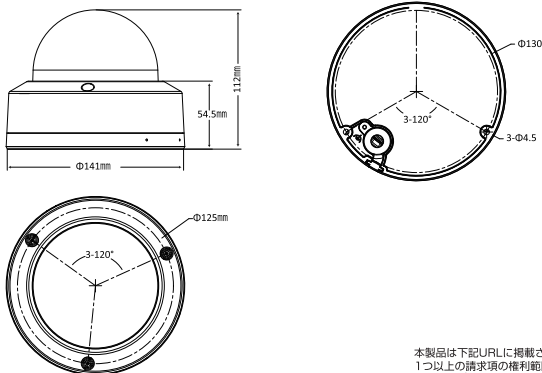


2. SDカードをセットします (ラベル面を上)。

製品仕様

型番	RD-CI432VMCS
イメージセンサ	1/1.8インチ CMOSセンサ
レンズ	f=2.7~13.5mm
撮影範囲	水平:41.8~114.6度、垂直:23.6~59.3度、対角:48.1~141.3度
カメラレンズ可動範囲(手動)	水平方向:0~355度、垂直方向:0~75度、回転:0~355度
最低照度	カラー 0.001Lux (F1.2, AGC ON) 赤外線照射時 0Lux
赤外線/白色補助光照射距離	最大約40m
ダイナミックレンジ	130dB
電子シャッター	手動(1/3 s to 1/100,000 s)
画像圧縮方式	H.264/H.264+/H.265/H.265+
音声圧縮方式	G.711ulaw/G.711alaw/G.722.1/G.726/MP2L2/PCM/MP3/AAC-LC
対応解像度	2688×1520、1920×1080、1280×720
音声入出力	入力(ライン):×1 / 出力(ライン):×1
内蔵マイク	2
アラーム入出力	入力2 / 出力2
使用温度範囲	-30~+60℃(湿度:~95% ※結露しないこと)
外形寸法 / 重量	約141(径) × 112(高さ) mm / 約860g
電源	DC12V±25%、1.35A(最大16W) または PoE(最大18W)
IP等級 / IK等級	IP67/ IK10
対応ストレージ	内蔵 1 TB SSD、 Micro SD最大 512 GB(別売り)

寸法図



本製品は下記URLに掲載されている特許の
1つ以上の請求項の権利範囲に含まれています。
patentlist.accessadvance.com

カメラの取付方法

カメラの取付け・レンズ調整を行うにはカメラカバーを開ける必要があります。

①本体からレンズカバーをはずします。



※付属の専用レンチが必要です。
(3か所のネジを緩めてカバーを外します)

②設置場所にカメラ本体をネジ止めします。



※設置の際には取付プレートをご使用ください。

※取付前に、カバー脱落防止用ワイヤーをドライバーではずしてから取付ます。

※設置場所がコンクリートの場合は、付属のアンカーを使用してください。



コンクリートアンカー

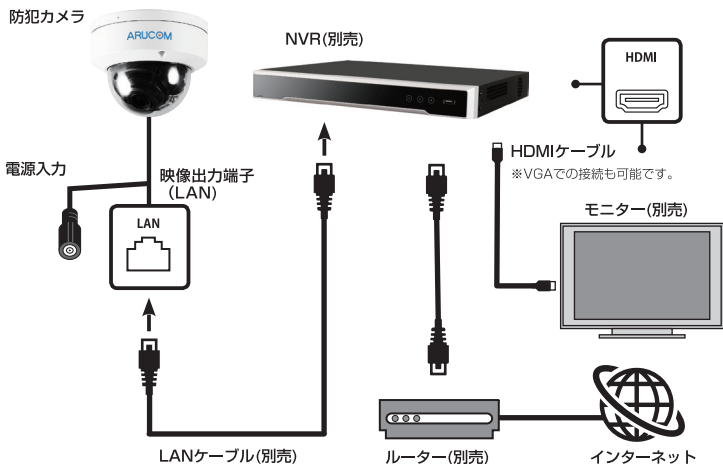


付属のネジ

※プラス(+)ドライバーが必要です。

■カメラとNVRを直接LANケーブルで接続する場合

※レコーダーはPoE機能を搭載しておりますので、カメラとレコーダーを直接接続する場合は付属電源アダプタでの電源供給は必要ございません。



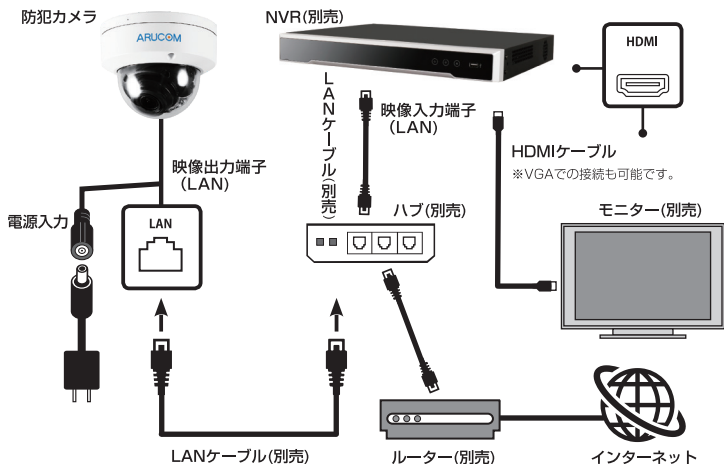
RD-RNシリーズのレコーダーとRD-CIシリーズのカメラは
カメラとレコーダーを接続するだけで自動認識する「プラグ&プレイ」に対応しています。

カメラの配線方法

■カメラとNVRの間にHUBなどを経由する場合

※カメラに付属電源アダプタを使って電源供給が必要です。

※カメラの追加方法は RD-RN シリーズレコーダーの取扱説明書をご参照ください。



※カメラとモニターを直接接続することはできません。

※PoEハブをご使用の場合、カメラ付属の電源アダプタを用いた電源供給は不要です。

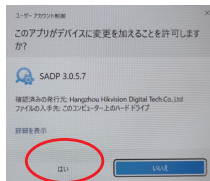
カメラのIPアドレスの確認

■ パソコンに【SADPTool】をインストールします。

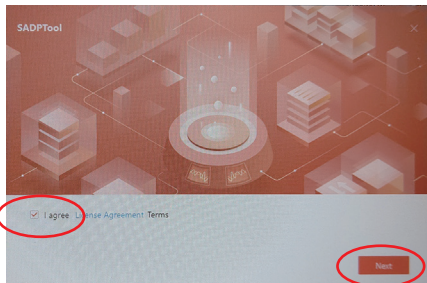
- ① https://www.arucom.ne.jp/all_support/model.html へアクセスし、一覧ページの PC 用ソフト・アプリケーション欄（カメラ検索ソフト項目）から【SADP ツール (v3.x.x.x)】 ボタンをクリックします。



- ② ダウンロード後、ファイルまたはアイコン  をダブルクリックします。デバイスに変更の許可を確認されたら「はい」を選択します。

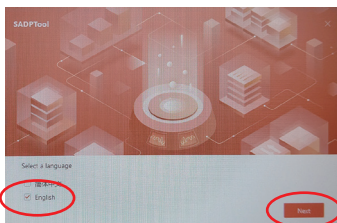


- ④ チェックボックスにチェックを入れ 「Next」をクリックします。

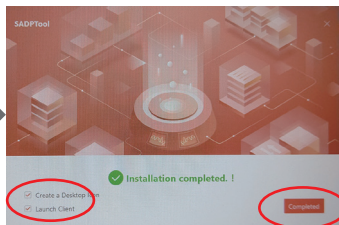
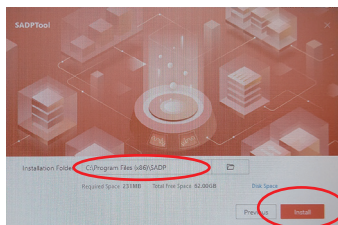


カメラのIPアドレスの確認

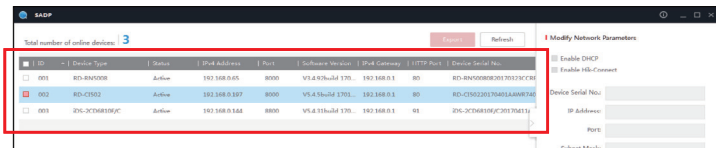
- ④ 表示言語「English」にチェックを入れ「Next」をクリックします。



- ⑤ インストール先を指定し「Install」をクリックします。完了画面が表示されたら、チェックボックスにチェックを入れ「Completed」をクリックします。



- ⑥ インストール後デスクトップにアイコン  が来ています。ダブルクリックすると起動し、LAN 内に接続されている機器の情報が表示されています。



カメラパスワードの設定

■ パスワードの設定

【SADPTool】を起動し、カメラパスワードの設定を行ないます。
機器情報左のチェックを入れると画面右側へ入力項目が表示されます。

※リスクのあるパスワードは許可されておりません。
下記、注意点をお読みいただき設定を行なってください。

- ◎8文字以上～16文字以内で設定してください。
- ◎数字/大文字/小文字/特殊文字のうち、少なくとも2つを含む必要があります。

<注意：（次の文字列は使用できません）>

- ・ユーザー名/admin/123
- ・連続的に増減する4桁以上の数字
- ・連続した4個以上の文字

The screenshot shows the SADPTool interface. On the left, a table lists devices. The second device, 'RD-C432VMCS', is selected with a red checkbox. On the right, a red-bordered dialog box titled 'Activate the Device' is displayed. It contains a padlock icon, the text 'The device is not activated.', and instructions to modify network parameters after activation. It includes fields for 'New Password' and 'Confirm Password', both containing 'Ac797083'. Below these fields, a note states: '※「A」：大文字、「c」：小文字'. At the bottom of the dialog, there is an 'Activate' button (labeled ③) and a checkbox for 'Enable Hik-Connect'.

ID	Device Type	Status	IP Address	Port	Enhanced SDK Service Port	Software Version	IP Address Gateway	HTTP
001	RD-C242S	Active	192.128.6.169	8000	8440	V5.7.17build 240731	192.128.6.254	80
001	DS-2CV12102-EDW	Active	192.168.100.105	8000	N/A	V5.7.17build 221101	192.168.100.1	80
001	RD-C432VMCS	Inactive	192.168.1.64	8000	8440	V5.7.55build 241108	192.168.1.1	80
001	RD-C242S	Active	192.168.100.150	8000	8440	V5.7.11build 230912	192.168.100.1	80

① 「New Password」へ【Ac797083】を入力します。

※「A」：大文字、「c」：小文字

② 「Confirm Password」へもう一度【Ac797083】を入力します。

※初期は設定されておりませんので任意のパスワードを設定を行ってください。

カメラパスワードの設定

④「秘密の質問」画面が表示されます。

3つの設問にそれぞれ Answer を入力し「Confirm」ボタンを押してください。
※パスワードリセットの際に必要となりますので忘れないように管理してください。

Export Guid File/Set Question/Reserved Email

Mode: Security Question Mode

Security Question 1: 1.In which city did you born.

Answer 1:

Security Question 2: 2.What primary school did you attend.

Answer 2:

Security Question 3: 3.What is your first job.

Answer 3:

Confirm Cancel

④ パスワード設定が完了すると、初期 IP アドレス「192.168.1.64」が表示されます。

SADP

Total number of online devices: 4

ID	Device Type	Status	IP Address	Port	Enhanced SDK Service Port	Firmware Version	IP Address	HTTP
001	RD-CH32VMCS	Active	192.168.1.64	8000	8443	V5.7.11build 241108	192.168.1.1	80

初期アドレス<192.168.1.64>が表示されます。

Modify Network Parameters

Enable DHCP

Enable Hi-Connect

Device Serial No: 20241217

Device Short Serial: FU99150070

Start Time: 2025-04-16 14:54:37

IP Address: 192.168.1.64

Port: 8000

Enhanced SDK Service Port: 8443

Subnet Mask: 255.255.255.0

Gateway: 192.168.1.1

IPv6 Address: s4529e40000588cd1ff6b8b4aa1

IPv6 Gateway: 2

IPv6 Prefix Length: 64

HTTP Port: 80

Security Verification

Administrator Password: [password field]

Modify

Forgot Password

※カメラのIPアドレスの設定を行なうには「IPアドレス設定」をご参照ください。

IPアドレスの設定（自動取得）

■ DHCP 設定（自動取得）

- ① 「Enable DHCP」へチェックをいれます。
- ② 管理者パスワード【Ac797083】を入力します。
※変更している場合は変更後のパスワード入力を行ってください。
- ③ 「Modify」ボタンを押します。

The screenshot shows the SADP web interface. On the left, a table lists online devices. The second device, RD-CH32VMCS, is selected with a red box. On the right, the 'Modify Network Parameters' panel is visible. The 'Enable DHCP' checkbox is checked and circled with a red ①. The 'Administrator Password' field contains 'Ac797083' and is circled with a red ②. The 'Modify' button is circled with a red ③.

ID	Device Type	Status	IPv4 Address	Port	Enhanced SDK Service Port	Software Version	IPv4 Gateway	HTTP
001	RD-CH32S	Active	192.128.6.169	8000	8443	V5.7.17build 240731	192.128.6.254	80
001	RD-CH3095	Active	192.168.100.153	8000	8443	V5.7.11build 230612	192.168.100.1	80
001	RD-CH32VMCS	Active	192.168.1.64	8000	8443	V5.7.22build 241108	192.168.1.1	80
001	DS-jCv121Gz-SDW	Active	192.168.100.105	8000	N/A	V5.1.0build 221101	192.168.100.1	80

- ④ IPアドレスが自動取得されたことを確認してください。
※表示が切替わらない場合は「Refresh」ボタンにて更新を行ってください。

The screenshot shows the SADP web interface after a refresh. The IP address of the selected device RD-CH32VMCS has changed to 192.168.100.174, which is circled with a red ④. A red box highlights the 'Refresh' button in the top right of the device list table. Red arrows point from the text '自動取得したアドレス<192.168.100.174>' to the new IP address and from 'Refresh ボタン' to the Refresh button.

ID	Device Type	Status	IPv4 Address	Port	Enhanced SDK Service Port	Software Version	IPv4 Gateway	HTTP
001	RD-CH32S	Active	192.128.6.169	8000	8443	V5.7.17build 240731	192.128.6.254	80
001	RD-CH3095	Active	192.168.100.153	8000	8443	V5.7.11build 230612	192.168.100.1	80
001	RD-CH32VMCS	Active	192.168.100.174	8000	8443	V5.7.22build 241108	192.168.100.1	80
001	DS-jCv121Gz-SDW	Active	192.168.100.105	8000	N/A	V5.1.0build 221101	192.168.100.1	80

IPアドレスの設定（手動登録）

■手動設定（自動取得）

- ① 「Enable DHCP」項目のチェックを外します。
 - ② 設定したいアドレス【（例）192.168.100.174】を入力します。
 - ③ ゲートウェイアドレス【（例）192.168.100.1】を入力します。
 - ④ 管理者パスワード【Ac797083】を入力します。
- ※変更している場合は変更後のパスワード入力を行ってください。
- ⑤ 「Modify」ボタンを押します。

① チェックを外す

② 192.168.100.174

③ 192.168.100.1

④ Ac797083

⑤ Modify

- ⑥ IPアドレスが変更されたことを確認してください。
- ※表示が切替わらない場合は「Refresh」ボタンにて更新を行ってください。

手動登録したアドレス<192.168.100.174>

PCから閲覧する時のPC設定手順

WEBブラウザを使用して、映像の閲覧ができます。

■対応ブラウザ（Edge / Chrome / Edge<IEモード>）

※事前にネットワークの設定、プラグインのインストールが必要です。

※同一ネットワーク（LAN）内のPCからのみ。

ネットワーク外部のPCから接続する場合は、ポート開放の設定が必要です。

(1) Microsoft Edgeを起動します。



(2) カメラのIPアドレスを入力し、ログイン画面を表示します。

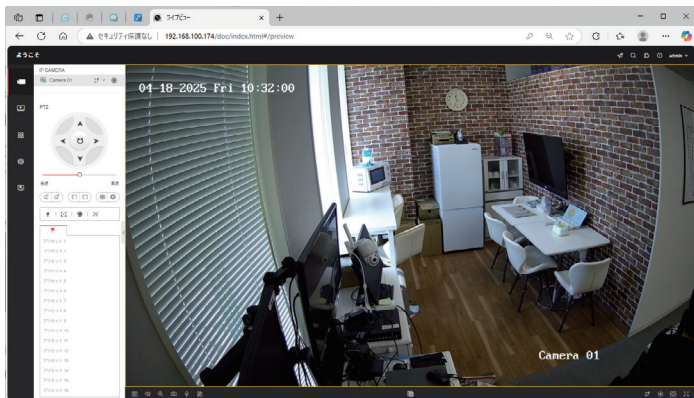
IDとパスワードを入力し「ログイン」ボタンを押してください。

【初期ID】
admin

【初期パスワード】
Ac797083

(3) ライブビュー画面が表示されます。

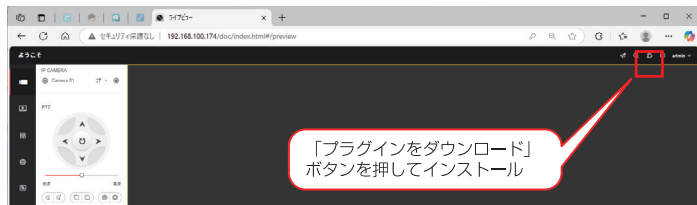
※映像表示されない場合は「プラグイン」のインストールを行ってください。（次ページ参照）



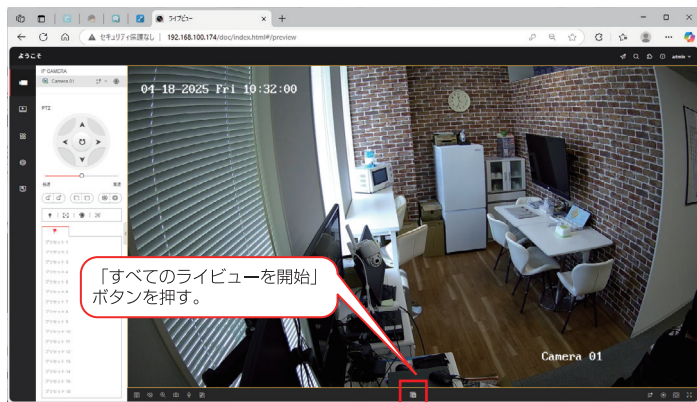
プラグインのインストール

ブラウザで接続カメラの映像を見るにはプラグインのインストールが必要です。
下記の手順でインストールを行ってください

- (1) 画面右上に表示される「プラグインをダウンロード」ボタンを押し、お使いのPCへプラグインのインストールを行ってください。



- (2) インストール完了後、PCの再起動を行ってください。起動後、接続画面の「すべてのライブビューを開始」ボタンを押すと接続カメラの映像を表示します。

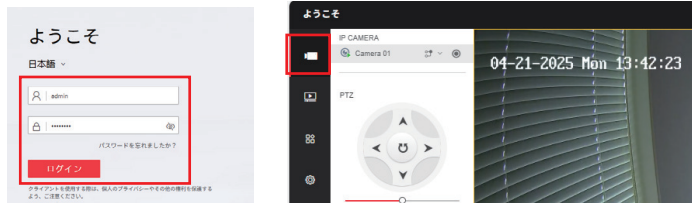


■映像が表示されない場合

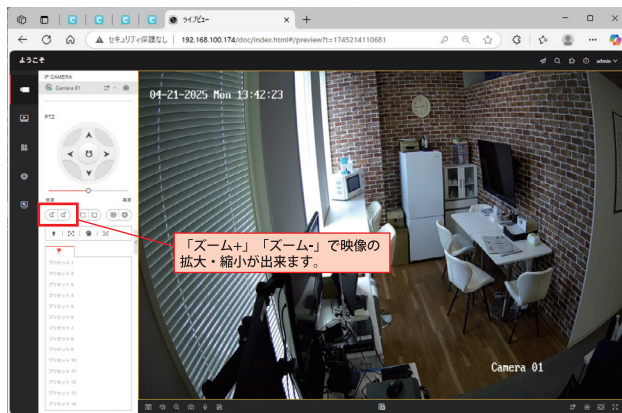
- ・「プラグインをダウンロード」ボタンを押しインストールを行ってください。
(インターネットに接続された環境下でダウンロードを行ってください。)
- ・プラグインインストール後は、PCの再起動を行ってください。
※PC起動時（もしくは再起動時）に、インストールしたプラグインを許可するかメッセージが表示されます。その場合は「許可する」を選択してください。

PCからの遠隔接続（ライブ映像）

- (1) アドレスバーへカメラのIPアドレスを入力し、ログインを行ってください。
画面左上の「ライブビュー」アイコンをクリック



- (1) ライブ映像が表示されます。



<アイコンの説明>

- | | |
|--|---|
|  ログインスイッチ |  ライブビュー停止 / 開始 |
|  音声ミュート・音量調整 |  メイン / サブストリーム切替 |
|  デジタルズーム開始 / 停止 |  録画開始 / 停止 |
|  キャプチャー |  アスペクト比 |
|  音声ミュート・音量調整 |  フルスクリーン |
|  ピクセルカウンター | |

スマートフォンからの遠隔接続

(1) スマホアプリ「Guardind Vision」(無料)にて、遠隔地から映像確認を行うことができます。下記の弊社HP（FAQサイト）にて手順をご参照ください。

■【GuardingVisionの使い方】RD-RN/RD-RVシリーズ
PC(ブラウザ)、スマホから接続手順をご確認いただけます。

①PC（ブラウザ）にて接続手順を確認したい場合は、下記リンクへアクセスしてください。
https://www.arucom.com/support/after/recoder-after/rd-rv30s/qrcodeaccess_rn-rv

②スマホから接続手順（静止画手順、動画手順）を確認したい場合は、
下記のQRコードを読み込み手順をご参照ください。

<静止画>

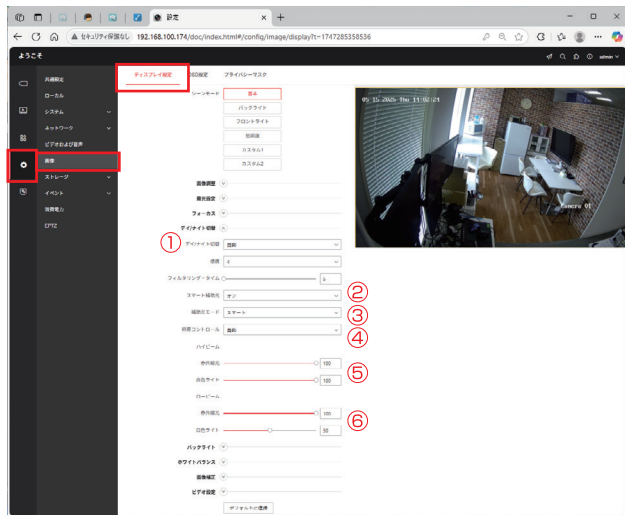


<動画>



デナイト設定

(1) メインメニュー「設定」→「画像」をクリックし設定を行います。



① デイ/ナイト切替

(日 / ナイト / 自動 / スケジュール切替)

日 : 常時カラーで表示。(昼モード)

ナイト : 常時白黒で表示。(夜モード)

自動 (初期値) : 周囲の明るさを検知し、自動でカラー/白黒表示を切り替えます。

スケジュール切替 : 昼モードのスケジュール (開始時間・終了時間の設定を行ないます)

② スマート補助光 (オン/ オフ)

オン : 補助ライトが点灯しているときに露出過多を回避します。

オフ (初期値) :

デイナイト設定

③ 補助光モード

(スマート / 白色補助光 / IR補助光 / オフ)

スマート (初期値) : デフォルトの補助照明モードは赤外線補助照明モードになります。アラームが作動すると白色光が点灯します。(※注1)

白色補助光 : 白色補助光が有効です。

IR補助光 : IR(赤外線)ライトが有効です。

オフ : 補助ライトは無効です。

④ 照度コントロール (自動 / 手動)

自動 : 設置環境に応じて補助光の明るさを自動調整します
(白色補助光、IR補助光)

手動 : 補助光の明るさを手動で調整します。

⑤ ハイビーム

赤外線光 : 0~100で調整します。

白色ライト : 0~100で調整します。

⑥ ロービーム

赤外線光 : 0~100で調整します。

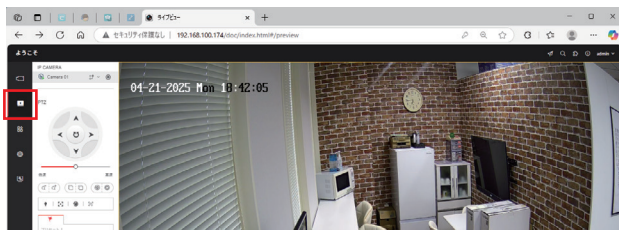
白色ライト : 0~100で調整します。

※注1

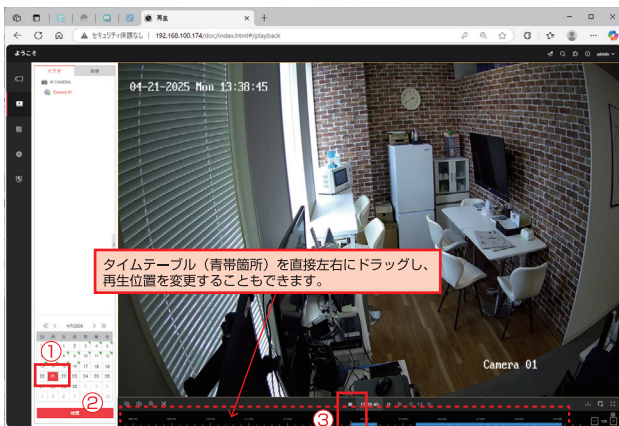
特定のスマートイベントまたは夜間監視機能を有効にした後にこのモードを選択すると、デフォルトの補助照明モードは赤外線補助照明モードになります。アラームが作動すると白色光が点灯します。アラームが終了すると、補助照明モードは赤外線補助照明モードに切り替わります。

録画映像の再生方法（通常再生）

- (1) SSDへ録画された映像を再生するには下記手順を行ってください。
画面左上の「再生」アイコンをクリック



- (2) 画面左下のカレンダーより、再生したい日付を指定し「検索」ボタンを押すと画面下部にタイムテーブルが表示されます。

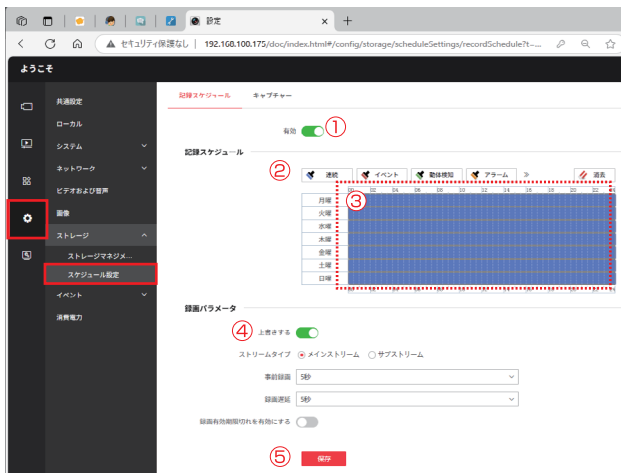


- ① カレンダーより見たい日付を選択します。
- ② 「検索」ボタンを押すと画面下部へタイムテーブルが表示されます。
- ③ 指定タイムテーブル上をクリックしたまま左右へ動かし、見たい時間帯に赤い再生ヘッドを合せ、再生ボタン ▶ を押してください。

※ 日付を変更して再生したい場合は、停止ボタンを押したのちに、カレンダーより日付を選択し検索ボタンを押してください。

録画スケジュールの設定（常時・スケジュール）

(1) メインメニュー「設定」→「ストレージ(スケジュール設定)」の順でクリックし、設定を行います。



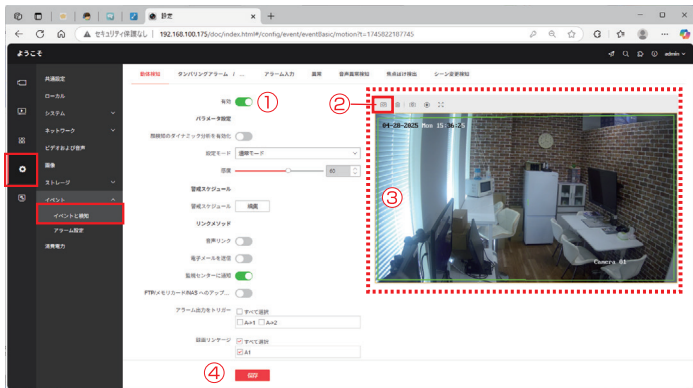
(2) 「スケジュール設定」画面にて設定を行います。

- ① 「有効化」のボタンを押します。
- ② 「連続」アイコンを選択します。
- ③ タイムテーブル上でスケジュールしたい範囲をドラッグにて範囲指定します。
※連続（常時）録画設定されると青色で表示されます。
- ④ 「上書きする」を有効（緑色）に設定します。
- ⑤ 「保存」ボタンをクリックし、設定完了。

録画スケジュールの設定（動体検知録画）

■ 動体検知エリアの設定方法

(1) メインメニュー「設定」→「イベント(イベントと検知)」の順でクリックし、設定を行います。



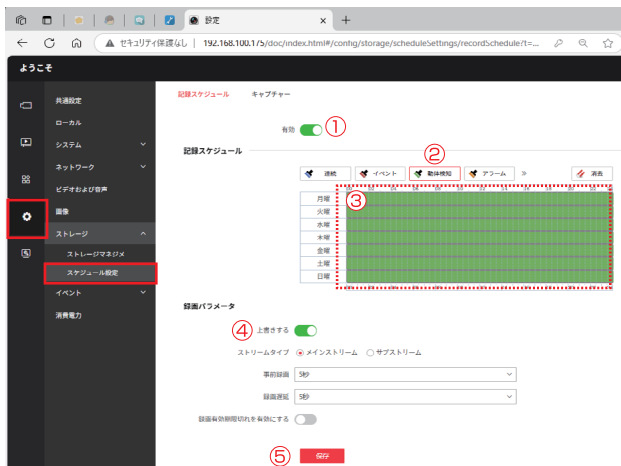
(2) 画面左上にある「動体検知」をクリックし設定を行います。

- ① 「有効」のボタンを押します（緑色表示）。
- ② 「エリアを指定」アイコンを選択します。
- ③ カメラ映像の上でマウスを左クリックすると、緑色の表示で矩形にて検知エリアを描くことができます。
※最後は右クリックで矩形作成（検知エリア）を完了します。
- ④ 「保存」ボタンをクリックし、設定完了。

録画スケジュールの設定（動体検知録画）

■ 動体検知録画スケジュールの設定方法

(1) メインメニュー「設定」→「ストレージ(スケジュール設定)」の順でクリックし、設定を行います。



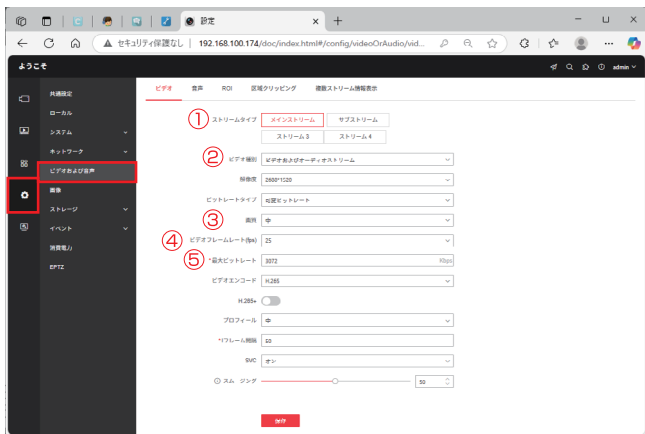
(2) 画面左上にある「記録スケジュール」をクリックし設定を行います。

- ① 「有効化」のボタンを押します。
- ② 「動体検知」アイコンを選択します。
- ③ タイムテーブル上でスケジュールしたい範囲をドラッグにて範囲指定します。
※動体検知にて録画設定されると緑色で表示されます。
- ④ 「上書きする」を有効（緑色）に設定します。
- ⑤ 「保存」ボタンをクリックし、設定完了。

録画設定（パラメータの設定）

■ 録画する条件変更の設定方法

(1) メインメニュー「設定」→「ビデオおよび音声」の順でクリックし、設定を行います。



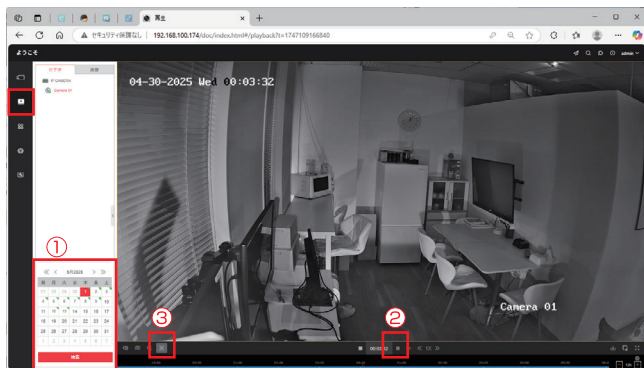
- ① ストリームタイプを選択します。
(メイン/サブストリーム)
- ② ビデオ種別を選択します。(ビデオ/ビデオおよびオーディオ)
※音声を再生する場合は「ビデオおよびオーディオ」
- ③ 画質設定を行ないます。
(6段階：最高/より高い/中/低/中低/最低)
- ④ フレームレート（秒あたりのコマ数）の設定です。
一般的には10程度までの数値で設定します。
- ⑤ 最大ビットレート：秒あたりのデータ量の上限を設定します。

入力が完了したら「適用」をクリックしてください。変更が反映されると「適用」が押せなくなります。

バックアップ（クリップ）

■ 録画映像をPCへバックアップするの定方法

(1) メインメニュー「再生」アイコンをクリックし、設定を行います。



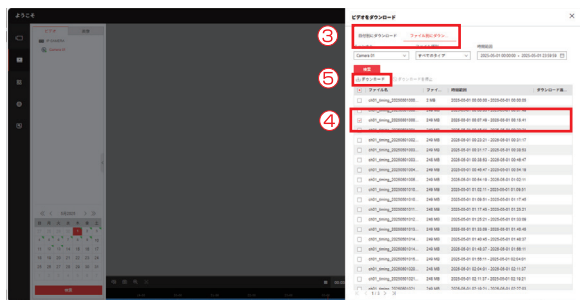
- ① カレンダーからバックしたい日付を選択し「検索」をクリックします。
- ② 「▶(再生)」ボタンを押し録画映像を再生します。
※バックアップしたい時間の少し前から再生開始します。
※再生日時表示の上をクリックすると、任意の時間を入力し、再生ヘッドを移動できます。
- ③ 「クリッピングを開始」ボタンを押しバックアップを開始します。
(バックアップ中はアイコンの色が赤で表示されます。)
再度、「バックアップを停止」ボタンを押すまでバックアップされます。

バックアップデータの再生方法については、P26「バックアップデータの再生手順」をご参照ください。

バックアップ（ダウンロード）

■ 録画映像をPCへバックアップするの定方法

(1) メインメニュー「再生」アイコンをクリックし、設定を行います。



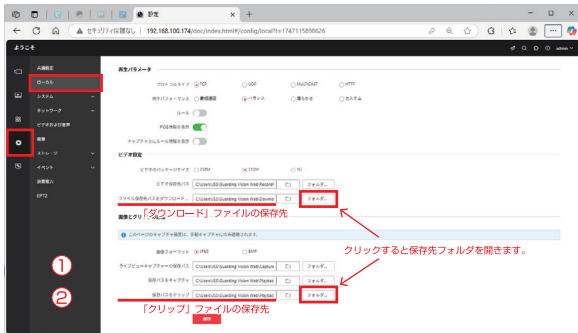
- ① カレンダーからバックしたい日付を選択し「検索」をクリックします。
- ② 「ダウンロード」ボタンをクリックします。
- ③ 「日付毎にダウンロード」もしくは「ファイル毎にダウンロード」を選択。
- ④ ダウンロードしたいファイルにチェックを入れてください。
一般的には10程度までの数値で設定します。
- ⑤ 「ダウンロード」ボタンをクリックすると、ダウンロード開始します。
※進捗状況に「ダウンロードされました」と表示されたら完了です。

バックアップデータの再生方法については、P26「バックアップデータの再生手順」をご参照ください。

バックアップデータの再生手順

■ バックアップデータの保存先

(1) メインメニュー「設定」→「ローカル」設定画面にて保存先の確認を行います。



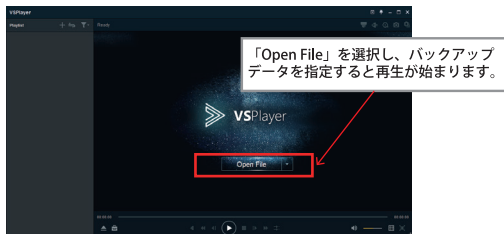
■ 再生ソフト「VSPlayer」のダウンロード、再生手順

(1) 下記URLよりダウンロードし、ご使用のPCにインストールしてください。

https://www.arucom.ne.jp/all_support/model.html



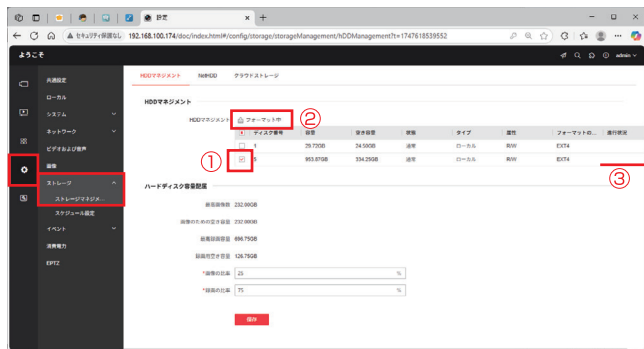
(2) VSPlayerにてバックアップデータを再生します。



SSDフォーマット

■ SSDフォーマット方法

(1) メインメニュー「設定」→「ストレージ(ストレージマネジメント)設定」画面にてSSDのフォーマットを行います。



①表示されたHDDリストよりSSDのチェックボックスへチェック（✓）を入れます。

②「フォーマット中」ボタンを押すと『全てのデータが消去されます。続行しますか?』とメッセージが表示されます。
「OK」ボタンを押すと、SSDのフォーマットが始まります。



③「進行状況」に進捗がパーセント（%）表示されます。
100%になったらフォーマット完了です。
(※4～5分ほど時間がかかります。)

設定リセット

■ 設定リセット方法

(1) メインメニュー「メンテナンスとセキュリティ」→「メンテナンス」画面で「バックアップと復元」をクリックし、設定を行います。



①工場出荷時設定の復元「デフォルト」をクリックします。

②工場出荷時設定へ復元するか聞いてきますので「OK」をクリックします。
再起動がかかり、設定リセットされます。



アフターサービスについて

この商品は「保証明細書」を別途添付しております。
所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証明細書記載内容により、お買い上げの販売店（または工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証明細書をご覧ください。

- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- 本機が故障した場合、稼働していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。

修理を依頼されるときは

下記の事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。

- ① 故障の状況（できるだけ詳しく）
- ② 品名と品番（SSD搭載4MP屋外ドームカメラ RD-CI432VMCSなど）
- ③ お買い上げ年月日（保証明細書に記入）
- ④ 製造番号（シリアルナンバー）
- ⑤ お名前、おところ、電話番号

■定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。
詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。

製品についての
お問い合わせ

ネット業界初！サポート専用ダイヤル

 **0120-366-333**

受付時間 (平日) 9:15 ~ 17:00 (土・日・祝) 休

よくあるご質問（FAQ）

下記の QR コードに、よくあるお問合せ等の Q&A をまとめておりますので、
あわせてご確認ください。

※アクセスに伴う通信料はおお客様のご負担です。

